

現在、午前10時。今日も暑い一日となりそうです。

今朝は、私の住む地区における花の水やりを行ってから、出勤しました。

今週一週間は、当番となっています。しっかりと水をかけてあげたいです。

終わってから、公民館にじょうろを返しに来たところ、大人と子どもたちが一緒にラジオ体操を行っていました。とても微笑ましい光景でした。

小さな子供たちの首には、紐を通したカードがかけられていました。ラジオ体操に参加した証を示すカードです。ちょっとした金メダル、いや「金のカード」です。

夏休みをなつかしく思い出させてくれる一場面でした。

新しい日常が求められて行く中、親と子のつながりが視えることは貴重です。

私が中学生のときの夏休みは、昭和時代でした。ラジオ体操、海水浴、すいか割り、蛍探し、稲刈り後のアイス、風鈴、きもだめし等、夏の風物詩はよく覚えていますし、とても心を揺さぶられたものです。楽しかったり、嬉しかったり、面白かったり。

39日間の夏休み、学校生活で味わえないことを食欲に吸収して欲しいです。